

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	発達支援ルーム らいく古賀店		
○保護者評価実施期間	令和8年 1月 27日		～ 令和8年 2月 14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25	(回答者数) 19
○従業者評価実施期間	令和8年 1月 27日		～ 令和8年 2月 14日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○訪問先施設評価実施期間	令和8年 3月 4日		～ 令和8年 3月 17日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	14	(回答者数) 14
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3月 30日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	1対1の個別指導の形態で行われる、OTやST、保育士、児童指導員による専門的な支援の実施。	保護者の方からの詳細な聞き取りに加え、J MAP、LCSA言語コミュニケーション発達スケール等、必要に応じたアセスメントを実施し実態に即した支援が訪問先でも行なわれるようにする。	職員研修を充実させて最新の知見の収集に努め、より専門性の高い支援が実施出来るようにする。
2	1対1の個別指導で、基本送迎は保護者が行うという形態であるため保護者からの相談に随時対応することが出来る。	園・学校生活について相談された事柄については、なるべくその日の活動の中に解決に向けた内容を盛り込むなどして、即座に対応できるように努め、訪問支援の際には各担任教諭との情報交換を丁寧に実施して、問題解決の糸口をつかむようにする。	園・学校での困り感の軽減に向けて、保護者や利用児の様子に気を配り、常に相談しやすい雰囲気を作るように留意するとともに、相談してよかったと思って頂けるような対応ができるように、子どもの発達、園・学校生活全般に渡る支援方法について検討する機会を増やす。
3			

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問支援に対応できる日にちが限られている。	希望者数に対して、対応できる人員が少ない	訪問支援員の増員
2			
3			

公表

保護者からの事業所評価の集計結果 【保育所等訪問支援】

事業所名 良創夢発達支援ルーム らいく古賀店

公表日 令和8年 3月 31日

回収数 19

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	68%	0%	0%	32%		お子さんの状況等に応じて必要な、教材・教具を用意して訪問しております。
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	79%	11%	0%	11%		
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	89%	5%	5%	0%	・事後報告が多々ありました。しかし、訪問に行って頂けるのは大変有り難く思います。	学校との日程調整が難しく、日程が決まってからお伝えすることがありました。事後報告になりましたこと、大変申し訳ありません。
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	95%	0%	0%	5%		
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	・とっても感謝しています！	
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	95%	0%	0%	5%		お子さんや保護者の方々のその時とのニーズに応じた支援が出来るよう努めております。
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	89%	0%	0%	11%		訪問の際に担任の先生から頂いたご意見は、支援計画や毎回のプログラムに反映させるよう努めております。
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	89%	0%	0%	11%		
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	95%	0%	0%	5%		
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100%	0%	0%	0%		
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	100%	0%	0%	0%		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	84%	5%	0%	11%		
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	95%	5%	0%	0%	・私の仕事が忙しくて伝えきれなくて申し訳ありません。らいくさんからは、常に細かく私が気づいてなかった点まで細かく伝えて頂いてとてもよくして頂いています。	保護者の皆様とは、必要に応じて、無理のない範囲で、お子さんの状況や課題についてお話できれば、と思っております。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	95%	5%	0%	0%		保護者の皆様とは、送迎の際に様々なお話をさせて頂いておりますが、ご希望に応じて別日で面談の時間をとることも実施しております。ご希望があれば、ご連絡なくお申しつけ下さい。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		

	18	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	95%	0%	0%	5%		お子さんやご家族からの相談で申し入れがあった場合は、速やかに対応すよう努めております。
	19	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	95%	0%	0%	5%		訪問先からの相談等には必ずお応えし資料や教材・教具を持参するなど、必要な助言や支援を行っております。
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	84%	0%	0%	16%		訪問した際には、必ず訪問先の先生との話し合いを実施しております。
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	95%	5%	0%	0%		訪問支援を実施した際は、必ず保護者への報告を実施しております。
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	58%	5%	0%	37%		業務に関する自己評価の結果は、その都度ホームページにあげておりますのでご覧ください。
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	95%	0%	0%	5%		個人情報は十分に配慮して取り扱っております。
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	74%	0%	0%	26%		緊急時には訪問先の施設と連携して対応するようにしております。
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	95%	5%	0%	0%	・思春期な娘に配慮して下さっています。	高学年のお子様には、適宜お子様ご自身のご希望もお尋ねするようしております。
	28	事業所の支援に満足していますか。	100%	0%	0%	0%		

公表	訪問先施設からの事業所評価の集計結果 【保育所等訪問支援】令和7年度
----	------------------------------------

事業所名	公表日
良創夢発達支援ルーム らいく古賀店	令和8年 3月 31日
回収数 14	

No.	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	100%	0%	0%	・とても分かりやすかったです。	
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	100%	0%	0%	・子どもがどのように発達してきたのか、また、どのような困り感を抱えやすいかなどが聞けて、具体的な支援まで教えて頂き、子どもを他の視点から見る事が出来ました。 ・お話をする時間が短かったため、もう少し色々なことを教えていただきたかったです。	お話をする時間が短かったとのこと、大変申し訳ありません。ご希望がありましたら、別日で面談の時間を設けることも可能です。ご遠慮なくお申しつけください。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	93%	7%	0%	・とても丁寧に回答していただきました。 ・特に、小学校時や放デイ利用時の様子やトラブル→対策についてお話しいただけたことは学校での支援に活かせることも多くとてもありがたかったです。	
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	71%	29%	0%	・対象のお子さんが意思を伝える手段(カード)などを学習中利用する様になり、私もお子さんも意思の疎通がとりやすくなりました。 ・同じ支援級のお子様とトラブルになった際、双方に資料を用いて丁寧に対応してくださり私も大変勉強になりました。	
5	事業所からの支援に満足していますか。	93%	7%	0%	・毎度のフィードバックや丁寧なアドバイスに大変満足です。	

その他のご意見	ご意見を踏まえた対応
<ul style="list-style-type: none"> <li>・本人の様子や家庭のこと、情報共有していただきありがとうございました。</li> <li>・いつも丁寧に対応していただき、感謝しております。</li> <li>・放課後等デイサービスでの様子が知ることができ、情報交換をすることができて良かったです。</li> <li>・定期的に来て下さり、放デイでの様子や親御さん・本人の思いなども共有して下さるので、とても助かっています。効果的な支援方法などについて、こちらからもっとお尋ねしていきたいと思っています。これからもよろしくお願いいたします。</li> <li>・児童の学校での様子や感じている課題を共有するとともに改善・解決に向けて進むことが出来ました。また、学校で不十分だった支援をらいくさんの方で補っていただいたり、話をして分担したりと、一緒に支援することで、児童がのびのびと生活する基盤を作ってくれたと思います。ありがとうございました。</li> <li>・子どもの困り感を園と事業所で共有し、専門的な知識でアドバイスを頂くので助かっています。いつもありがとうございます。</li> </ul>	<p>たくさんのご意見、ありがとうございます。</p> <p>これからも密に情報交換しながら、必要な支援に結びつけていけるよう努めて参りますので、どうぞよろしくお願い致します。</p>

公表

事業所における自己評価結果 令和7年度

事業所名	良創夢発達支援ルーム らいく古賀店
------	-------------------

公表日

令和8年 3月 31日

	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
環境・ 運営・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	100%	0%	直接的支援の場合は、その都度準備して伺うようにしております。また、担任教諭からご相談頂いた場合には、必要な資料等を作成して持参することもあります。	
	2 利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%	0%	作業療法士と言語聴覚士の2名で対応しております。	
業務 改善	3 業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	100%	0%		シフトの関係上、職員全員で話し合うような時間の確保が、できにくい場合があります。
	4 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%		
	5 従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%		
	6 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0%	100%	現在外部評価は行っておりませんが、他事業所様との情報交換等を通して業務改善に努めております。	
	7 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%		外部で実施されている研修が平日に開催される場合は、参加が難しいことが多いです。
適切 な 支 援 の 提 供	8 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	100%	0%		
	9 保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%	0%	必要な職員で検討しております。	
	10 保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	50%	50%		訪問先の先生方の意向によっては難しい場合があります。
	11 保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%		
	12 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%	TSI-RやLCSAなどを用いながらアセスメントを実施しております。	
	13 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%		
	14 保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%		
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%		
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	50%	50%		支援終了後は、訪問時の様子や担任教諭との面談内容などを伝え合うようにしていますが、シフトの関係上職員全員とは難しい場合があります。
17 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	100%	0%			

	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	100%	0%		
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%	0%	適切な職員が参画しております。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	必要に応じて連携する体制ができております。	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	ご希望に応じて情報共有するよう努めております。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	100%	0%		
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	100%	0%		
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%		
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	100%	0%		必要に応じてペアレント・トレーニングが実施されている県立大についての情報などお知らせするようにしておりますが、近隣の市町ではなかなか実施がなく、利用が難しいのが現状です。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%		
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	100%	0%	年度当初には、必ず各学校・園を回り、事業の趣旨や訪問支援の目的等についてご説明するようにしております。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%	0%		
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	100%	0%		
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	毎回送迎時に、保護者の皆様とは必ずお話をするようにしておりますので、その際にご相談頂いたことに対しては必要な支援を行うようにしております。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	50%	50%		当所に父母の会はありませんが、保護者向け研修会の際に交流して頂くような時間を設けたりするよう努めております。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%		
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	50%	50%	・認知度はまだ不十分だと感じます。 ・インスタで事業所のことは紹介しています。	ご利用の皆様へはLINEを活用してお知らせ等を行っております。また、ホームページやインスタにて情報発信は行っておりますが更新の頻度は少ないのが現状です。
35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	取り扱いは十分に注意しております。		
36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	ご利用の皆様とはLINEにてやりとりさせて頂いております。		

訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	100%	0%		
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	100%	0%		
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	100%	0%		
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	取り扱いは十分に注意しております。	
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	100%	0%		
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	全てのマニュアルを作成し玄関に掲示しております。また、防災マニュアルを作成し保護者の皆様へお配りしております。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%		
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	ヒヤリハットが起きた場合、記録を残して、今後の対応策をスタッフ全員で共有し、再発防止に努めております。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	担当職員が研修を受け、それを職員全員が周知できるよう伝達講習を行ってます。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	100%	0%	重要事項説明書に記載しており、保護者様には必ず説明し了解を得るようにしています。現在のところ、そのような事例は発生しておりません。	